



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料	平成24年3月30日
配 布 日	

□同時発表先：岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ
倉敷市政記者クラブ

岡山三川のよりよい維持管理を目指して！

～吉井川水系・旭川水系・高梁川水系の河川維持管理計画を策定しました～

地域の安全・安心を確保し、良好な河川環境を保全するために

岡山三川において、より効率的・効果的な維持管理を計画的に進めていくため、河川の維持管理についての具体的な内容を定めた「河川維持管理計画」を策定しましたのでお知らせします。

なお、本計画は、岡山河川事務所のホームページにてご確認いただけます。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/ijikanrikeikaku/ijikanrikeikaku.html>

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所事務所

〒700-0914岡山市北区鹿田町2丁目4番36号

電話番号 (086) 223-5101 (代表)

(086) 223-5194 (管理第一課直通)

FAX番号 (086) 232-4195

【担当】

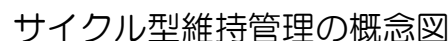
副 所 長 溝山 勇 (内線204)

副 所 長 植田 憲治 (内線205)

管理第一課長 長畑 利彦 (内線331)

「河川維持管理計画」は、これまで長年の経験等に培われた知見や技術に基づき実施してきた河川の維持管理を体系化・明文化し、計画的に実施することで、維持管理のさらなる効率化・高度化を図ることを目的として作成しました。

本計画の実施にあたっては、「サイクル型維持管理」に取り組むこととし、河川維持管理目標、河川の状態把握、維持管理対策等について所内に設置する「河川維持管理研究会」において逐次見直しを行うとともに、必要に応じて有識者から助言を得ながら、維持管理の効率化・高度化を目指します。



●河川維持管理計画の主な内容

○河川の概要

- ・ 流域の自然的、社会的特性
- ・ 地形、地質、河道特性、被災履歴等の状況
- ・ 土砂移動特性等の状況
- ・ 管理上留意すべき河川環境の状況
- ・ 水利用の状況 など

○河川維持管理上留意すべき事項

- ・ 河道内の樹林化
- ・ 河川管理施設の老朽化
- ・ 洪水・高潮・内水氾濫に弱い地形特性
- ・ 地震・津波に対する備え
- ・ 動植物の生息・生育・繁殖環境の保全
- ・ 特定外来生物の侵入 など

○河川の区間区分

- ・ 国管理区間は全て最重要区間として維持管理

○河川維持管理目標

- ・ 河道流下断面の確保
- ・ 施設の機能維持
- ・ 河川区域等の適正な利用
- ・ 河川環境の整備と保全

○河川の状態把握

- ・ 基本データの収集(水文・水理観測など)
- ・ 堤防点検等のための環境整備(堤防除草)
- ・ 河川巡視(平常時・出水時)
- ・ 点検(堤防点検,安全利用点検など)
- ・ 河川カルテ

対策の必要性を判断

○具体的な維持管理対策

- ・ 河道の維持管理対策
- ・ 施設の維持管理対策(堤防,堰,排水機場など)
- ・ 河川区域等の維持管理対策
- ・ 河川環境の維持管理対策
- ・ 水防等のための対策

○地域連携等

- ・ 市町村等との連携・調整
- ・ NPO、市民団体等との連携・協働
- ・ 地域住民等への情報発信



○効率化・改善に向けた取り組み

- ・ サイクル型維持管理の実践
- ・ 効率化に向けて取り組む当面の課題

●吉井川水系の維持管理

吉井川のはん濫域には、干拓等によって形成された広大な低平地を抱えるほか、国道2号等が整備され交通の要衝となっており、洪水・高潮等により破堤等が発生した場合には、我が国の経済活動にも重大な影響与えることが予想されます。

一方、吉井川には天然記念物のアユモドキに代表される豊かな自然環境が保全されています。

地域の安全・安心を確保し良好な河川環境を保全するためには、適切な河川の維持管理が不可欠です。



アユモドキ

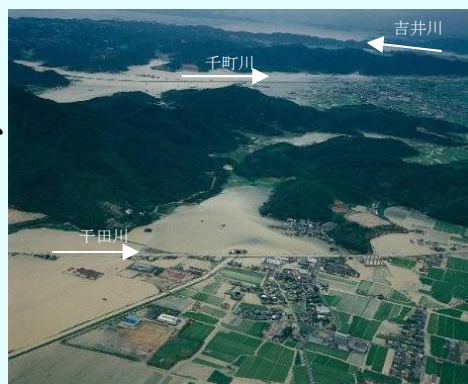
[環境省レッドリスト：絶滅危惧IA類(CR)]

●河川維持管理上留意すべき主な事項

○洪水・高潮・内水はん濫に弱い地形特性

吉井川の下流部は、干拓等によって形成されたゼロメートル地帯で、昭和51年と平成2年の2度にわたり、激甚災害特別緊急事業の採択を受けるなど、洪水・高潮・内水はん濫に弱い地形特性を有しています。

特に、排水機場は当該地域の内水対策の基幹となる施設で、適切な維持管理が不可欠です。



平成2年洪水による浸水状況



乙子排水機場(千町川)

●主な維持管理対策等

○河川巡視、点検

河川巡視や出水期前等の点検により、堤防や排水機場等の異状の早期発見に努めます。

○施設の維持管理対策

計画的な維持管理により、所要の機能を確保します。特に、排水機場は重要な施設であり、重点的に維持管理を行います。

○水防のための対策

排水ポンプ車による支援など関係機関と連携し、地域防災力の強化を図ります。



河川巡視の実施状況



排水ポンプ車出動状況
(平成23年9月台風12号)

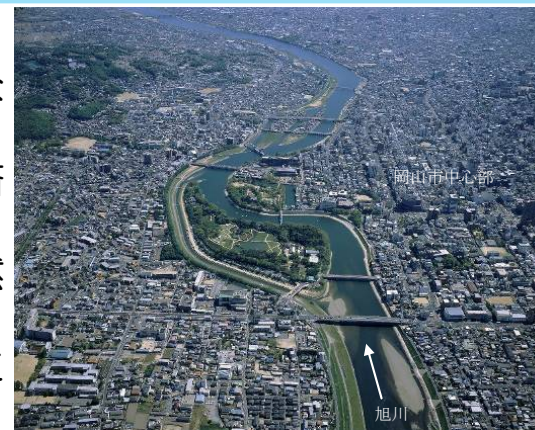
旭川水系河川維持管理計画(国管理区間)のポイント

●旭川水系の維持管理

旭川のはん濫域には、岡山県の社会・経済・文化の基盤をなす岡山市の中心部を抱えるほか、交通の要衝にもなっており、洪水・高潮等により破堤等が発生した場合には、我が国の経済活動にも重大な影響与えることが予想されます。

一方、旭川には希少なオヤニラミ等に代表される豊かな自然環境が保全されています。

地域の安全・安心を確保し良好な河川環境を保全するためには、適切な河川の維持管理が不可欠です。



オヤニラミ

[環境省レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類(VU)]

●河川維持管理上留意すべき主な事項

○岡山市中心部を流れる旭川特有の課題

旭川の下流部は、人口・資産の集積が著しく、洪水により甚大な被害が生じる可能性があります。また、一部堤防が未整備の区間があり、たびたび浸水被害が生じています。



平成10年10月洪水の状況

●主な維持管理対策等

○河川巡視、点検

河川巡視や出水期前等の点検により、堤防や河川管理施設の異状の早期発見に努めます。

○施設の維持管理対策

異状が確認された場合、補修等を実施します。

○水防のための対策

関係機関と連携し、地域防災力の強化を図ります。



堤防点検の実施状況

○河川管理施設の老朽化

旭川・百間川では、百間川河口水門をはじめ、河川管理施設の老朽化が進行しており、機能の低下が懸念されています。



ローラーの腐食・損傷状況
コンクリートの劣化状況
老朽化が進む百間川河口水門

○河川管理施設の点検

施設の機能維持のため異状の早期発見に努めます。

○施設の維持管理対策

計画的な維持管理により所要の機能を確保し、長寿命化対策にも努めます。



百間川河口水門の点検状況

●高梁川水系の維持管理

高梁川のはん濫域には、岡山県第二の都市であるとともに、石油製品、鉄鋼等の製造品出荷額が全国でも上位に位置する倉敷市を抱え、洪水・高潮等により破堤等が発生した場合には、我が国の経済活動にも重大な影響与えることが予想されます。

一方、高梁川には希少なタナゴ類等に代表される豊かな自然環境が保全されています。

地域の安全・安心を確保し良好な河川環境を保全するためには、適切な河川の維持管理が不可欠です。

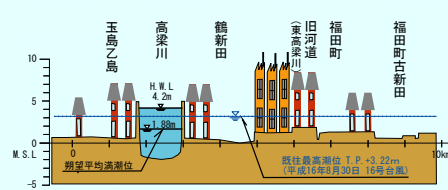


イチモンジタナゴ
[環境省レッドリスト:絶滅危惧IA類(CR)]

●河川維持管理上留意すべき主な事項

○洪水・高潮・内水はん濫に弱い地形特性

高梁川のはん濫域は、干拓等によって形成された低平地で、酒津地区をはじめとして高い堤防が築かれており、ひとたび破堤等が発生した場合は甚大な被害が発生します。



水面より低い市街地の状況



酒津地区の堤防の状況

●主な維持管理対策等

○河川巡視、点検

河川巡視や出水期前等の点検により、堤防や河川管理施設の異状の早期発見に努めます。

○施設の維持管理対策

異状が確認された場合、補修等を実施します。

○水防のための対策

関係機関と連携し、地域防災力の強化を図ります。



堤防点検の実施状況

○河道内の樹林化

高梁川・小田川は、河道内の樹林化が著しく進行しており、洪水の流下を阻害することなどが懸念されています。



樹林化の現状(小田川矢形橋付近)

○河川水辺の国勢調査等

植生の状態を把握します。

○樹木の対策

計画的な樹木の伐開と再繁茂の抑制に努めます。

○地域連携等

地域と連携した維持管理を推進します。



ボランティアによる樹木伐採状況